



貴之が土佐日記にもはかなげに

しるしてありき船のわかれを

吉井勇

都へと思ふをもの悲しきは

かへらぬ人のあればなりけり

紀貫之

土佐日記小豆ころにあり散る松

西行法師

あなたの心を詠んでください

土佐日記門出の祭りが、今年も12月21日(月)、比江の国術跡で行われます。

今年は、東京の大学生らが参加し、京都までの船旅を当体験するほか、歌人としての紀貫之をしのぼうと、短歌・俳句を募集することになりました。

こよなく土佐を愛した吉井勇の心情を思い、貫之部跡に遊んだ虚子にこたえ、それにああなたのフレッシュさをプラスして、作品をお寄せください。お待ちしております。

- 特集「伝統産業に生きる」……②～⑤
 市政ニュース
 「3年度財政状況の公表ほか」……⑥～⑩
 保健だより……⑬
 市民サロン……⑭⑮
 子供の広場……⑯
 教育コーナー……⑰
 お知らせ……⑱⑲
 カメラリポート……⑳㉑
 保健・衛生カレンダー……㉒㉓
 12月の行事予定……㉔